

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[冬号原稿締切：11月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込み(申請,書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

第4回ACC創立記念QSOラリー

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 <目的> ACC活動の活性化および広報並びに会員相互の親睦 <発行者> ACC評議委員会 議長 <発行対象者> 日本国内のアマチュア局およびSWL <規約> ACC会員と交信(SWLは受信)し、会員番号の下2桁の合計が「2024」となるようにする。QSLの取得は不要、交信のみで可 ○会員番号の下2桁が「00」の場合は、100とみなす。「11,22……」等会員番号下2桁がゾロ目の場合は、1桁のみ2桁のいずれでもカウントできる(例:JA1QRZ#2711の場合、「1」または「11」のいずれかでカウント) ○ACCのクラブ局(JN1YMP・JN1ZGI・JI2YZV・JE4YOL)は、1回の申請につき1回限りジョーカーとして、01~99の任意の値としてカウントできる ※ジョーカーとしてカウントできるのは、1回の申請で1回限り(例:JN1YMP・JI2YZV・JE4YOLの3局と交信しても、ジョーカーとして使えるのは、いずれか1局の1回目のQSOのみ) ジョーカーとして使用した以外のクラブ局との交信は、他の会員局と同様に会員番号の下2桁とする ○同一局とは、バンド、モードまたは運用地が異なっても1日1回限り有効とし、日が変われば何回でもカウント可 ○申請は、一人何回でも可 ※それぞれの申請間で同一交信を流用できない ○特記、発行番号は付与しない <交信有効期間> ACC創立月である11月から2カ月間(今年は2024年11月1日~12月31日迄) 費500円(定額小為替または郵便振替口座「00120-5-0764687 長島一仁」

へ振込) 書特定申請書またはJARL申請書C(自己宣誓方式)とし、郵送または電子メールでの申請 2025年1月31日 甲〒115-0042 北区志茂1-16-4 JJ1CWX 長島一仁 甲jj1cw@jarl.com <アワード>申請ごとにアワード(達成証)を送付(デザインは、3種類を予定) <その他>申請者の中から、抽選で四国地方の名産品を贈る ※詳細は以下のHPを参照「QSOラリー」で検索 甲https://acc1area.web.fc2.com/qsorary/index8.html

CONTEST

コンテスト

第9回A1CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 時10月27日(日) 15:00~21:00 費国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 周3.5/7MHz帯 モード: CW(A1A) <呼出>「CQ A1 TEST」 <QSYルール>従来どおり <出力>200W以下 <使用電鍵>縦振り電鍵またはその代替物に限定 ※代替物:全て手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物(例:パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可) <コンテストナンバー>RST+使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称(以下「電鍵名称」)>○英数字のみの組合せで3~8文字。括弧やダッシュ等の記号を使わない ○電鍵名称は創作して構わないが、すべて数字のみは不可。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れること ○電鍵名称がマルチ <得点>主催者側で全交信データを照合し、次の要領にて付与 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、すべて一致:2点 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相手が受信ミスあり・自局は受信ミスなし(片方向一致):1点 ○ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ(電鍵名称)を照合して一致:1点 <総得点>各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数※各バンドの交信得点:1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数>送出した電鍵名称の文字数により係数を次のように付与 3文字:0.4, 4文字:0.6, 5

文字:0.8, 6文字:1.0, 7文字:1.2, 8文字:1.4 <R-KEY係数>受信した電鍵名称の文字数により係数をS-KEY係数に倣って付与 <賞典>○総得点において総合1~6位 ○エリア賞1~3位 ○ジュニア賞(24才以下)1位 ○周波数別賞1~3位 ○受信スキル賞 書提出サマリ・ログは原則として公式サイトで配布するEXCELフォーマットを利用。他のフォーマットの利用はHP参照 ※紙口ログは今年から受付不可 <提出方法の注意事項>○サマリ・ログは、必ず添付ファイル ○電子メールの件名はコールサインのみ。移動運用の場合はコールサイン/移動エリア(例:JJ1ZV/4) 2025年11月11日(月) 発信・消印有効 甲a1c_contest@ktrm.boy.jp 甲testinfo@a1club.org <結果発表>全結果をA1CLUB HPのみに掲載

第41回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76 時11月17日(日) 13:00:00~14:59:59 費国内のアマチュア局, SWL 周50MHz帯(CW:50.050~50.090, AM/SSB:50.350~51.000, FM:51.000~52.000MHz) <部門>○流域内電信 ○流域内電信電話 ○流域外電信 ○流域外電信電話 ○SWL 注1) SWLは流域内、流域外の区別はしない 注2) 個人局と社団局の区別はおこなわない。個人局による参加はゲストOP禁止。社団局による参加はシングルオペレータによるもののみ 注3) 流域内:多摩川に接する市区町, 流域外:流域内以外の地域 <コンテストナンバー>RS(T)+市区町等略符号 <市区町等略号>大田区00 世田谷区SE 八王子市HA 昭島市AK 立川市TA 青梅市OU 府中市FU 調布市CH 日野市HI 国立市KU 福生市FS 狛江市KO 多摩市TM 稲城市IN あきる野市AN 羽村市HM 奥多摩町OK 川崎市KA 幸区SA 中原区NA 高津区TT 多摩区TK 流域外X <呼出>○CW「CQ TA TEST」 ○PHONE「CQ多摩川コンテスト」 <得点>CW:3点, PHONE:2点 注1) 同一の呼出符号の局とは全てのモードを通じて最初の交信のみを得点。ある局と最初にSSBで交信し、その局と後刻CWで交信した場合には、SSBの交信を得点計上し、CWで

の交信は重複交信 注2) 流域外同士の交信も得点計上できる ※必ず全体で1局は流域内の局との交信を含む、SWLも同様に必ず1局は流域内の局を受信 <マルチプライヤー>異なる多摩川に接する市区町の22マルチ、流域外の1マルチ(最大23マルチ) ※流域外(X)も1マルチ <総得点>得点×マルチ ㊦12月3日(火) ㊧JARL形式のものを下記へEメールで提出(JARL電子ログ提出要件に準じる) ※サマリシートはVERSION=R1.0で) ※メール本文にテキスト貼付(添付不可) ㊨jk1mgc@nifty.com <その他>○運用地が住所欄<ADDRESS>と異なる場合は運用地欄<OPPLACE>に運用した市区町村名まで記載 ○各部門優勝者に表彰楯を贈呈 ○問合せは提出先にEメールにて ○規約や過去の結果は<http://apollo.c.ooco.jp/>

ACC ロケーターコンテスト 2024入賞者

◇The International Award Chasers Club (ACC) 10-4-139 ㊦◇2024年6月17日~23日実施 丸数字:順位【メンバー部門】①J11LNP ②JR1BQJ/1 ③JK1DZT 【一般部門】①JR1DVB/1 ②JP1PPB ③JU1HHJ

2024JAG QSOパーティ&コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 ㊦○一般局同士も有効 ○コンテスト部門とパーティー部門を分離 ㊦10月19日(土)12:00~20日(日)11:59JST ㊨1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 ㊩すべてのアマチュア局、SWL<参加部門>コンテスト部門(得点計算あり)・パーティ部門(得点計算なし)のいずれかで会員局、一般局を以下の3各部門 ○電話部門 ○電信部門 ○デジタル部門 ※各部門別々にエントリー可(最高3部門) <交信相手>○会員局・一般局:全アマチュア局 ○SWL:会員局、会員局がおこなっている交信の受信 ※同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー>電信・電話部門 ○会員局:RST+会員番号+M ○一般局:RST+X+001より始まる連続番号 ○デジタル部門:ナンバーなしで通常交信<呼出>○電話「CQ JAGコンテスト」または「CQ JAGパーティー」○電信「CQ JAG TEST」または「CQ JAG PTY」○デジタル:通常の交信 ㊧○JARL形式のログ ○サマリー参加部門には以下のように記入 ・コードナンバー欄:会員番号、一般局は空欄 ・名称欄:例)「コンテスト・会員・電話」「パーティー・一般・電信」「コンテスト・会員・SWL・電話」<得点>電信・電話部門 クラブ局 JQ1ZPH (JAG#4001) 10点、会員局

2点、一般局1点、同一局はバンド・モードごとに有効 <マルチプライヤー>パーティー部門を除き、バンドごとの異なるプリフィックスの数 <総得点>○パーティー部門を除き、各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○デジタル部門:交信局数×マルチ1(プリフィックス)×マルチ2(グリッドロケーター4桁) <賞>コンテスト部門の上位局に賞状を進呈 <参加証>○参加者にQSLカード大の参加証を発行(ハガキ大の返信封筒が必要) ○QSOパーティーステッカー:10局以上と交(受)信した書類提出者(コンテスト部門参加者にも)ステッカーを発行 ○サマリー意見の欄に「参加証希望」「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」の何れかを朱書きで記入 ○参加証・ステッカーを希望する場合は住所・氏名を記入し110円切手を貼ったハガキ大返信用封筒を同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は宛名ラベル(手書き可)と切手180円分を同封 ㊦11月5日(火)消印有効 ㊧○郵便:〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方JAGパーティー事務局 ○Eメール:jm1atf@jarl.com <その他>書類提出のみ(ステッカーなど不要)の場合、メールによる書類提出を受付、提出先のアドレスまで○ファイルを添付する場合は:txt形式またはcsv形式 ○サマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄で構いませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入

第36回 電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28 ㊦<主な変更点>○ログ提出方法をWEB提出のみに変更 ㊦10月23日(水)18:00~24:00(ジュニア種目は18:00~21:00) ㊩日本国内のアマチュア無線局 ㊨HF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz)、V・UHF帯(50/144/430/1200MHz) <部門(コードナンバー前半)>①一般電信(GC**) ②一般電信電話(GX**) ③NTT電信(NC**) ④NTT電信電話(NX**) <種目(コードナンバー後半)>○シングルオペHF(**SH) ○シングルオペV・UHF(**SV) ○シングルオペオールバンド(**SA) ○シングルオペジュニア(**SJ) ○マルチオペオールバンド(**MA) ※4部門×5種目は計20種目、部門③、④はNTTグループ局(オペレーターがNTTグループの社員、OB、その家族のみで構成)のみ参加可、ジュニア種目は18歳以下のみエントリー可 <呼出>○電信「CQ NTT TEST」○電話「CQ NTTコンテスト」 <コンテストナンバー>RS(T)+運用場所の下記①~③の電気通信番号のいずれか一つ+N(NTTグループ局のみ) <電気通信番号>①固定電話の市外局番(O3など) ②IP電話

の電話番号上位3桁(050) ③携帯電話の電話番号上位3桁(070, 080, 090) ※NTTグループ局が電信でナンバーを送る際、末尾は「/N」と送信 <運用場所変更>電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局に限り、コンテスト中に運用場所を変更可 <得点>NTTグループ局との交信2点、それ以外との交信1点 <マルチプライヤー>相手局から受信した異なる電気通信番号 <総得点>各バンドの得点の和×各バンドのマルチ数の和 <コンテスト中の禁止事項>○電気通信番号の変更 ○運用場所の変更(電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局を除く) ㊧○JARL制定の電子ログをWEB提出 ○常置場所以外で運用した局は運用場所のコールエリアをコールサイン欄に明記(複数の場合はすべてのコールエリアを意見欄に列挙)、ジュニア種目は年齢を意見欄に明記 ㊦11月3日(日/祝) ㊧○WEB:「電子ログ提出」ページ <賞>○各種目の上位局に賞状 ○有効な交信局数が10局以上(ジュニア種目は1局以上)の希望する局の中から抽選で副賞(USBIF4CWまたはdigiaid)を贈る。有効な交信局数10局ごとに一口(ジュニア種目は1局ごとに一口)となる抽選口数制。副賞希望局は意見欄に「副賞希望」と明記 ㊨<https://www.jarl.com/nttrd/>

第7回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64 ㊦11月3日(日)09:00~11:59 ※移動運用では他者にも十分に配慮した運用で ㊨430MHz帯・FM/CW/SSB ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド、レピーター・デジピーターによる交信、D-STAR、C4FM、は無効 ※出力は50Wまで ※社団局(マルチオペ)での異モード同時交信は禁止。同一時分の異モード交信は無効 <参加対象・参加部門(部門種目コード)>開催日時に鶴見川流域内外で相互に交信可能なアマチュア局を参加対象、空中線電力5W以下の局はQRP部門でのエントリーも可 ○鶴見川流域内(RS) ○鶴見川流域内QRP局(RSQRP) ○鶴見川流域外(OS) ○鶴見川流域外QRP局(OSQRP) ※鶴見川流域内:鶴見川の本・支流に接する市区、鶴見川流域外:流域内外 <呼出>○電話「CQ鶴見川コンテスト」+コールサイン+移動の場合(/*) ○電信「CQ TM TEST」+コールサイン+移動の場合(/*) *は移動地のコールエリア番号、移動局はコールサイン送出的際移動符号(例 関東/1)を送信 <コンテストナンバー>○RS(T)+市区略符号(マルチ)【市区略符号(マルチ)】○横浜市:鶴見区TS、港北区KO、都筑区TZ、緑区MI、青葉区AO、神奈川区KN ○川崎市:幸区SA、

中原区NA、麻生区AS、高津区TT、宮前区MY ○東京都：町田市MA、稲城市IN ○流域外：上記以外の場所での運用X <得点>完全な 電話での交信1点 電信での交信2点 ※同一局とは電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(クロスモードは無効) ※流域外局同士の交信も得点。必ず1局は流域内局との交信 <マルチブライヤー>異なる市区略符号 <総得点>得点の和×マルチの和 ㊟電子メールのみ受付 ○JARL推奨フォーマット(R1.0, R2.0, 2.1)の提出のみ有効。ロギング、サマリーシート作成はCTESTWINを推奨、鶴コン用MDファイルはクラブWebにて配布予定 ○参加部門種目コードを必ず記載 ○JARL電子ログ提出要項に準じ添付ではなくテキストで本文に貼付 ○メール件名は必ずコンテスト名を全角文字にて記載「鶴見川コンテスト」(スペース)「コールサイン(半角大文字)」移動局は(/*)記載 例)鶴見川コンテストJA1XXX/1 ㊟11月16日(土)23:59サーバータイムスタンプにて判断、郵送不可 ㊟Eメール: ja1yjy@jarl.com ○運用場所は1カ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記 ※固定局については特に記載のない場合連絡先住所を運用場所 ○移動局との交信でログに移動の明記の無いものは無効 <結果発表>12月下旬予定 JARL NEWS, CQ誌, クラブのブログ <表彰>各部門上位3局へ賞状もしくは賞状&盾 ※同点の場合は最終QSO時刻の早い方を上位 ㊟ja1yjy@jarl.comへ、件名に鶴見川コンテストを記載 ㊟http://www.ja1yjy.com/参照

第21回 三郷マラソンコンテスト

◇三郷アマチュア無線クラブ 13-1-50 ㊟10月26日(土)00:00~11月4日(月/祝)24:00 ㊟すべてのアマチュア無線局 <部門>○市内局部門:三郷市内に在住する局、三郷クラブメンバー局 ○市外局部門:市内局部門以外の局 <Hz>ワークバンドを含むすべてのアマチュア無線バンド・すべてのモード <得点>

○三郷クラブメンバーと交信は、三郷市内局と同等に扱う ○三郷市内で運用する局と三郷市内で運用する局との通常の交信を2点 ○三郷市内で運用する局とその他の地域で運用する局との通常の交信を1点 ※三郷市外で運用する局同士の交信は無効 ※同一局との交信は、交信日もしくはバンドが異なれば有効 <備考>複数の運用場所からの交信も有効 ㊟JARL制定のサマリーシート、ログシートに準じる(Eメールによる電子ログも可) ㊟11月18日(月)必着 ㊟〒341-0021 三郷市さつき平1-4-1-102 高橋収宛 もしくはEメール: ja8nnt@jarl.com <表彰>期間内における得点の合計により、部門ごとに順位を決定し、上位者を表彰 ㊟ログ提出先か、HPの「なんでも掲示板」へ ㊟http://www.jarl.com/misato/

第31回2mSSBグループ 福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 ㊟10月14日(月/祝)00:00~10月20日(日)24:00 ㊟日本国内のアマチュア局 <交信局>国内アマチュア無線局(記念局を除く) ㊟14.4MHz SSB <参加局の区分> ○A区分:会員局の部(2mSSBグループ福岡の会員) ○B区分:6エリア管内で運用の一般局の部 ○C区分:6エリア管外で運用の一般局の部 <呼出>「CQ福岡マラソンコンテスト」 <コンテストナンバー> ○会員局:RSレポート+M(メンバー) ○一般局:RSレポート <得点>○一般局が会員局と交信をした場合は5点 その他の交信は、全て1点 ○コンテストナンバーが完全にされた交信で、毎日00:00JST~24:00JSTの間の交信は得点 ※日付が変われば、新たな交信として得点することができる <マルチブライヤー>交信日数 <総得点>交信で得た得点の合計×交信日数 <表彰>①A区分会員局の部:1~3位 ②B区分6エリア管内一般局の部:1~3位 ③C区分6エリア管外一般局の部:1~3位 ④DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログに明記) ※同日・同一移動地の運用については、代表1局のみの申請 ㊟同得点の場合、

最終交信日時の早い局を上位 ⑥ログ提出局はHPへ掲載し、入賞局は総会にて表彰 ⑦ログ提出局のうち、①②③各部門7位の局には記念品を進呈 <禁止事項>○異なるモードとの交信 ○クロスバンド交信 ○指定された周波数外での交信 ○ローコールでの交信 <失格事項>○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の記載 ㊟JARL制定のサマリーシート、ログシートでメール申請を基本(PDF不可) ○郵送は手書きのもの ㊟10月31日(木)必着 ㊟事務局:〒800-0218 福岡県北九州市小倉南区沼新町2-6-14 平田利彦 ㊟090-1088-2518 ㊟ig6mfd@jarl.com

第47回オール旭川 コンテスト入賞局

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 ㊟6月8日~6月9日実施 丸数字:順位 ○HF: ①JA8COE ②JR6KBF/6 ③JR6CSY ④JU5AKK ⑤JH4FUF ⑥JR2AWS ○VUHF: ①JH8XTE/8 ②JA8IBU ③JG8GHL ④JA8KGG/8 ⑤JR30WV ⑥JA3WDL ○ALL: ①JA8RUZ ②JK8PBO ③JA8YID ④JE8SMQ/8 ⑤JG60ZC ⑥JA8QDE ○VUHF部門(144MHzFM)北海道と大分県で交信成功 ㊟https://asahikawa-contest.jimdofree.com/

2024年十勝クラブ コンテスト入賞者

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-1 ㊟5月18日~19日実施 優勝: ① 準優勝:② 3位:③ 【管外】[7MHz] ①JH7KSU ②JR8FNO ③JI7FBM [21MHz] ①JH4FUF ②JL1IEEF ③JI11IF [28MHz] ①JE1ALA [50MHz] ①JR30WV [144MHz] ①JA8KGG/8 ②JI5SAO ③JH8EAW [430MHz] ①JA8IBU [マルチバンド] ①JG1CFO ②JR6CSY ③JA2ULV 【管内】[7MHz] ①JH8KOX [21MHz] ①JE8CXM ②JH8PCD [144MHz] ①JR8XGM ②JG8MQL ③JI8AAJ [マルチバンド] ①JA8XQL ②JF8RNL ③JE8UHY

徒歩約5分 <定員>10名程度 ㊟300円 ※当日会場で徴収(おつりのないように) <駐車場>会館に有料の駐車場あり <その他>○筆記具持参 ○食品の持ち込みは禁止。飲み物は各自で準備 ㊟ji3icy@jarl.com ○メールのタイトルは「講習会参加希望、自分のコールサイン」とし、名前、コールサイン、所持資格、連絡先電話番号を記入し上記宛にEメール。追って連絡します

BY7WGL開局35周年 記念QSO

◇JA6RMR 中塚信一 ㊟熊本のハム仲

QSP

会員の情報広場

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

イベント

第3回初級CW講習会

◇モールスチャンネル ㊟YouTube配信中の「モールスチャンネル」が初心者対象

象に講習会をおこないます。これからCWを始めたい方、符号は覚えただけ、実際の交信をする自信がないという方を対象 ㊟10月13日(日)14:00~16:00 ㊟東京都市右京ふれあい文化会館 ㊟075-822-3349(代)JR嵯峨野線花園駅下車

間が中国 桂林市にアマチュア無線局 (BY7WGL) を開局して2024年11月4日で35周年になります。これを記念して訪問国のライセンス保持者で、11月3日と4日の2日間21MHz SSBを中心に7/14MHzでQSOの予定。たくさんのJAの局長さんとQSOしたいと思っています ※BY7WGLの都合で日程がずれることもあります ○日程の変更等はわかり次第、できるだけお知らせ ○周波数等希望があれば希望に沿いたいと思います(中国側の都合で希望に添えないこともあります) 〇JARL形式の電子ログをメールに添付して提出(件名はコールサイン)様式が同じであれば、エクセル、ワードなどで作成した電子データも可 ○郵便で提出する場合は、JARL 制定の「サマリーシート」「ログシート」(準拠書式可) 〇〒966-0108 喜多方市熱塩加納町相田 宇大森 乙1246-152 島 惠 治 (JH7UBC) <Eメール>jh7ubc@jarl.com 〇12月31日(火)消印有効 〇jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出者と結果はFCWAのWebページに発表 〇http://fcwa.html.xdomain.jp/ <表彰>一般部門は上位5局、QRP部門は上位3局をFCWA総会時に表彰。同得点の場合は、交信終了時間の早い者を上位

コンテスト

第3回京都古都コンテスト

◇アマチュア無線クラブ京都(JL3ZOA) <呼出>CQ 京都古都コンテスト 〇10月13日(日)00:00~10月20日(日)24:00(JST)まで 〇144MHz帯SSB 〇国内の個人アマチュア無線局※クラブ局(JL3ZOA)との交信は有効<交信方法>〇京都府内での運用・メンバー局:RS+市区町村名+M・一般局:RS+市区町村名 〇京都府外での運用・メンバー局:RS+M・一般局:RS 〇京都府内の市区町村名または、JCC/JCGコード(ハムログコード推奨) 〇同一局の日替わり交信有効、同一日に同一局との交信は、京都府内の運用地区町村名が変われば有効 〇〇ルールコール中の交信無効、JL3ZOAを除くクラブ局、記念局の交信無効 〇同一人の複数個人コール使用不可、本規約に違反した場合失格<交信得点>一般局1点 メンバー局5点 JL3ZOA10点 <マルチプライヤー> ①日数マルチ(最大8日マルチ) ②QTHマルチ:京都府内の14市(京都市除く)10町1村と京都市内11行政区(最大36マルチ) ③プリフィックスマルチ:異なったアルファベットの数(JA~7Nの最大22マルチ) <得点計算>合計得点×①日数マルチ+②QTHマルチ+③プリフィックスマルチ <表彰>上位入賞1位~3位、飛び賞10位20位30位・BB賞、エリアTOP賞 〇JARL制定ログ、サマリーシート準拠(HPから専用シートが利用可) 郵送での紙申請は下記紙申請先宛へ ※重複チェックが見つかれば、その交信を無効 Eメールでの申請はエクセル形式または、PDFファイル可能 ※エクセルデータによる申請を推奨(HPの専用シートを利用ください) ※エクセルデータによる申請の時は、重複チェックリストは不要 〇Eメール申請 kyoto.koto.contest@gmail.com ※件名の欄

に自局のコールサイン記入 〇紙申請先: 〒605-0816 京都市東山区新宮川通松原下西御門町443 平野 博司 (JO3CHX) 〇11月15日(金)(当日消印有効) 〇kyoto.koto.contest@gmail.com 〇090-9251-4728 (JO3CHX平野) <結果発表>アマチュア無線クラブ京都HPで発表 https://www4.hp-ez.com/hp/club-kyoto/

第6回サバイバルマラソン コンテスト

◇サバイバル・ハムクラブ(JL3YYK) 〇11月10日(日)00:00~20日(水)23:59迄 〇144MHz SSB <参加部門>〇メンバー部門 〇一般部門 <交信方法>〇通常のQSOでRSレポート・市、郡名(市・郡ナンバーも可)が完全なもの 〇一般YL局との交信は、RSレポート後に必ずYLをつける、サバイバルのメンバー局(MYL局も含む)は、RSレポートの後にM(メンバー)をつける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点 QSO一局につき OM局:1点(20点), YL局:10点(30点), サフィックスが2文字コール:10点(30点) サフィックスが2文字でダブルコール:20点(40点), トリプル, サンドイッチコール局:20点(40点) <マルチプライヤー>コンテスト期間中の運用日数(最大11日) <総得点>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>各クラブのルールコール時の交信・クラブコールと特別記念局等との交信は、無効 〇〇期間中1局は1回のみカウント 〇申請者の移動範囲は、日本国内、自由 〇当メンバー局、YL局、トリプル, ダブル, サンドイッチ局, 2文字局は必ず朱書き。1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書きすること(マーカーで色づけまたは、赤線を引く) 〇申請用紙はJARL様式のコンテストログ/サマリーシートを使用 〇コンテストログの送付欄に自局の運用地(市・郡ナンバーも可)、受信欄に交信相手局の市、郡名(市・郡ナンバーも可)を必ず記入 〇異議申し立て等はJARLに準拠 〇使用周波数は144.150MHz以上での運用を推奨 <失格>電波法違反、提出書類の虚偽記載(架空の交信等) <Eメール受付>当クラブ推奨専用ソフト使用のみ受付可 <電子申請>件名に「SHC」とコールサイン(例)SHC JK3HYS <郵送申請>JARL様式以外の書類は受付不可 〇日本国内のアマチュア個人局で交信局数が、20局以上 〇12月10日当日消印有効 〇無し ※参加記念品は無しと成りました <発表>令和7年2月下旬予定 当クラブHPに発表。当クラブHPでも詳しく案内。コンテストソフト&コンテスト関係書類は当HPから、ダウンロード 〇各コンテスト委員へ 各(jarl.com) (コンテ

ト委員)JK3HYS・JE3PYY・JE3JZQ・JJ2AQA・JA3MVP 〇http://jl3yyk.sakura.tv/ 〇JL3YYK サバイバル・ハムクラブ コンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城郡田原本町唐古237番地 JK3HYS 戸田武伸宛

第16回FCWA CW QSOパーティー

◇福島CW愛好会(FCWA) <目的>CW交信の活性化を図り、各局との交流を深める。JA7SSB齋藤醇爾氏の功績を称える 〇12月7日(土)9:00~21:00(JST) 〇日本国内のアマチュア個人局 〇1.9MHz帯 ~28MHz帯(10/18/24MHz帯を含む)CWのみ <参加部門>①一般部門(出力は局免範囲内) ②QRP部門(出力5W以下) <呼出>「CQ FQP」(通常の交信可) <交換ナンバー>RST+オペレーターネーム(例:599KAZU) <交信相手>全世界のアマチュア局 <得点>RSTとオペレーターネームが交換された完全な交信1点 ※バンドが異なれば同一局でも得点 <マルチプライヤー>なし <総得点>各バンドの得点の和 〇JARL形式の電子ログをメールに添付して提出(件名はコールサイン)様式が同じであれば、エクセル、ワードなどで作成した電子データも可 〇郵便で提出する場合は、JARL 制定の「サマリーシート」「ログシート」(準拠書式可) 〇〒966-0108 喜多方市熱塩加納町相田 宇大森 乙1246-152 島 惠 治 (JH7UBC) <Eメール>jh7ubc@jarl.com 〇12月31日(火)消印有効 〇jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出者と結果はFCWAのWebページに発表 〇http://fcwa.html.xdomain.jp/ <表彰>一般部門は上位5局、QRP部門は上位3局をFCWA総会時に表彰。同得点の場合は、交信終了時間の早い者を上位

ETC. その他

第48回東海電信愛好集会

◇東海電信塾(JR2YEG)(初回S52.6.25 下呂温泉JH2LTV) 〇11月2日(土)10:30~13:00迄(日曜日) ※少雨決行、合羽・長靴 〇鳥羽市神島町(離島)港から徒歩約1時間先 監制的哨 〇7:40鳥羽マリンターミナル発神島行き 〇10:00伊良湖港発神島行き <参加者>予約不要、何方でも歓迎 〇司会・東海電信塾 JR2YEG代表 JA2LYW 幹事 JG2CME JA2KSA 〇進行・先達 追悼/自局自己紹介/質問 親交/次回開催協議/会食(各自持参自由食) 喉自慢等、各局移動運用等 〇ja2ksa@jarl.com 当日:JG2CME 〇080-1567-8958